



努力することを楽しんで

長い夏休みが終わり、子ども達の元気な姿が学校に戻ってきました。保護者の皆様におかれましては、夏休み期間中の個別面談、安全な生活や学習の見守りにご協力をいただきまして、ありがとうございました。また、5年ぶりの「なつだまつり」は、たくさんの児童と卒業生、地域の皆様が集まり、盛大に開催されました。開催には、PTA、親父の会、顧問会、自治会をはじめ、たくさんの方々の熱意と努力がありました。「子ども達の笑顔のために」とがんばった「なつだまつり」は、地域をつなぎ、大人も笑顔いっぱいでした。“努力した先には笑顔がある”ことを示していただいたように、学校教育も、子ども達の笑顔を目指して、教職員が力を合わせて笑顔を忘れずに取り組んで参ります。

9月から水泳学習が始まります。夏休み明けは、学校生活のリズムに慣れていない時ですので、健康・安全対策を再度確認し、体調変化や事故防止に十分注意しながら、学ぶ楽しさを実感できる教育活動に努めます。

な☆つ☆だ☆まつり2024



児童・生徒会活動交流会「笑顔サミット」(R6.8.7)

今年度のテーマは「わたし達が創る、未来のひたちなか市」です。ひたちなか市誕生30周年を記念して、“未来のひたちなか市のために、私たちができること”について意見交流会を行いました。二中学区の小中学校代表児童生徒が集まった意見交換会では、代表3名が、津田小学区の残したい場所や住みよくするためのアイデアを発表しました。全体会は、ひたちなか市出身の音楽家宮嶋みぎわさんの講演と演奏でした。市内の児童生徒が選んだ学区の風景写真や音からイメージして作曲した曲を聴き、ふるさとの温かさに包まれた時間でした。



教職員のスキルアップ研修

夏休み期間は、教職員の研修を積む時期です。授業づくり、ICT活用、教育相談などの研修を、校外外で行いました。毎年、心肺蘇生法の研修を、職員全員で実施しています。命を救うため、速やかに正確に行動できるように、専門家の講話とともに動作確認を演習しました。また、コンプライアンス研修では、不祥事防止について話し合い、本校の取り組みについて確認しました。その内容はHPに掲載しています。研修を継続して実施し、職員同士で学び合い、声をかけあって、スキルアップや事故の未然防止を図り、信頼される教職員、学校であるように努めて参ります。

